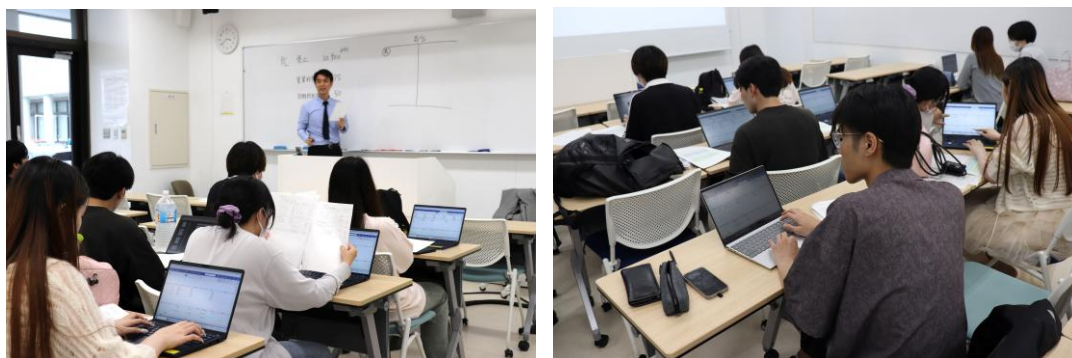


## 産学連携の取り組みにて、ミロク情報サービスのクラウド会計ソフトを多摩大学3年生のゼミ演習に活用

～会計人材育成を支援、実務直結の会計体験で学生の学習意欲向上へ～

財務・会計システムおよび経営情報サービスを開発・販売する株式会社ミロク情報サービス(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:是枝 周樹、以下「MJS」)は、多摩大学(所在地:東京都多摩市、学長:寺島 実郎)望月 明彦准教授が担当する経営情報学部3年生向けの望月ゼミにおいてMJSの『かんたんクラウド会計』をご活用いただいたことのお知らせします。

これは、MJSのシンクタンクであるMJS 税経システム研究所による、MJSのクラウド会計ソフトを教育機関の授業などで活用していただく産学連携の取り組み<sup>(※)</sup>の3例目となります。



簿記や会計を学ぶ学生の多くは、授業で仕訳や財務分析方法を習得する一方で、それが実際の企業でどのように使われているかをイメージしにくいという課題があります。

こうした課題に対し、望月ゼミでは「授業で学んだ知識が実務でも活用されていることを体験することで、会計学習への理解と意欲を高める」ことを目的に演習を実施しています。MJSならびにMJS 税経システム研究所はこの趣旨に賛同し、企業の会計実務で広く利用されている『かんたんクラウド会計』を提供し、ゼミでの演習に活用いただきました。3回の授業にわたって、ゼミ生15名が各自『かんたんクラウド会計』を用いて仕訳データの入力から貸借対照表・損益計算書の作成、さらに財務分析まで行うなど、一連の会計実務を体験していただきました。

MJS 税経システム研究所は、税制改正や会社法改正、会計制度の変更に対応したさまざまな情報をお客さまに提供することを目的に、大学教授をはじめとする各分野の専門家を招聘した研究活動を行っています。また、多摩大学望月 明彦准教授は同研究所の客員研究員も務めており、産学連携の本取り組みは、研究成果を通じて会計制度を深く理解した人材の育成にも寄与するというMJS 税経システム研究所の活動趣旨に沿ったものです。

※他大学での取り組み

ニュースリリース:[「産学連携の取り組みにて、MJSのクラウド会計ソフトを明星大学経営学部の必修科目で活用」](#)。上記以外に2校の授業での活用実績があります。

### ■ 『かんたんクラウド会計』を用いた演習概要

演習科目:望月ゼミ (3年生・春学期)

実施回数:全15回中3回(各回の前半45分)

回	テーマ	内容
第1回	仕訳入力①	日々の取引の仕訳入力を体験
第2回	仕訳入力②	日々の取引の仕訳入力を体験
第3回	決算・財務分析	決算仕訳の入力・貸借対照表と損益計算書の作成、財務分析

### ■ 受講した学生の声(多摩大学 経営情報学部 望月ゼミ3年生)

「会計ソフトはもっと難しいものだと思っていましたが、実際に使ってみると操作が簡単で驚きました。簿記の勉強をしていましたが、仕訳を入力して決算書が完成するまでの流れを体験することで、授業で学んだ知識が実務でも同じように活かせることを実感できました。」

### ■ 多摩大学 望月 明彦准教授コメント



ビジネス経験が少ない大学生にとって、今回の会計ソフト体験は、簿記・会計を実践的に学ぶ大変貴重な機会となりました。仕訳入力に熱心に取り組み、誤った仕訳を自ら見つけて修正し、利益が一致したことを喜ぶゼミ生の姿から、この経験が今後の学びに大いに役立つものになると感じました。

### ■ 多摩大学 経営情報学部について (<https://www.tama.ac.jp/faculty/smis/index.html>)

経営と情報にまたがる基礎知識を身に付けたいうえで、自身のキャリアにつながるような選択を行ってほしいという思いから、2年次に「経営情報学科」「事業構想学科」のどちらかを選択し、専門性を高めていきます。各学問の知識を横断的に学びながら、新時代に必要なデジタルスキルを培うとともに、経営の知識を広く学び、激しく変化する社会でもしなやかに対応できる人材を育みます。

### ■ 『かんたんクラウド会計』について (<https://www.mjs.co.jp/products/kantan-cloud-c/kaikei/>)

『かんたんクラウド会計』はスタートアップの方、中小企業・小規模事業者の方に最適なクラウド会計ソフトです。インターネット接続環境があればどこからでも利用可能です。電子帳簿保存法、電子取引に対応し、業種を問わず会計業務、経営状況の把握に活用できます。

### ■ MJS 税経システム研究所について (<https://www.mjs.co.jp/outline/zeikei/>)

MJS 税経システム研究所は、昨今のめまぐるしい税制改革や会社法改正、会計制度の変更に対応した、さまざまな情報やサービスをタイムリーにお客さまへ提供することを目的として、1999年に株式会社ミロク情報サービスの研究機関として設立しました。MJSのシンクタンクとして、「税務」「商事法」「会計」「経営」の各研究会を設置し、実務専門家や学識経験者らを顧問・客員研究員として招聘し、研究活動を行っています。

**■株式会社ミロク情報サービス(MJS)について** (<https://www.mjs.co.jp/>)

全国の会計事務所と中堅・中小企業および小規模事業者に対し、経営システムおよび経営ノウハウならびに経営情報サービスを提供しています。現在、約8,400の会計事務所ユーザーを有し、財務会計・税務を中心とした各種システムおよび経営・会計・税務等に関する多彩な情報サービスを提供しています。また、財務を中心としたERPシステムを利用する約18,000社の中堅・中小企業をはじめ、約10万社の企業ユーザーを有し、各種ソリューションサービスの提供および企業の経営改革、業務改善を支援しています。

**【本リリースに関するお問い合わせ先】**

株式会社ミロク情報サービス  
社長室 経営企画部 広報・IRグループ 宮城・安藤  
Tel:03-5361-6309  
Fax:03-5360-3430  
E-mail:[press@mjs.co.jp](mailto:press@mjs.co.jp)